

## 事業完了（廃止等）報告書

### 調査研究期間等

調査研究期間	委託を受けた日 ～ 平成30年3月7日
調査研究事項	<p>《委託研究Ⅲ》</p> <p>イ. 入学要件・時期に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見学や体験入学などの在り方について</li> </ul> <p>ウ. 教育課程・指導上の工夫に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒一人一人の状況に応じた学習指導の充実について</li> </ul>
調査研究のねらい	<p>○川崎市立西中原中学校夜間学級は、外国籍や既卒者による入学希望者の増加が予測されることから、入学前の見学や体験入学などの在り方についても十分に検討し、多様な教育機会を提供することができるよう、夜間学級と教育委員会がより連携を図ることが重要であると考えます。</p> <p>○夜間学級に通学している生徒は、フィリピン、中国、ネパール、韓国、マレーシア等の国籍を持つ生徒が在籍の多くを占めるほか、70代以上の高齢者も在籍している。そのため、算数・数学や国語等の基礎的・基本的な学習内容の相違が大きく、生徒の個々に応じた指導が必要である。生徒の状況に合わせた教材の在り方について研究し、生徒の学力の向上を図りたい。</p> <p>また、文化祭などの学校行事を通して、人との関わりや日本の伝統的な文化等に触れる機会を設け、日本文化に対する理解を深めたり、教養を身に付けたりすることをねらいとした。</p>
調査研究の成果	<p>日本語の習得状況が十分でない生徒に対して日本語能力の向上を図るためには、どのような指導が適切であるかについて夜間学級と教育委員会が連携し、指導の在り方についての指導事例検討会を開催し、指導の向上を図った。具体的には指導主事等が授業参観に参加し、生徒の個々に応じた教材であるかを一緒に検討し、学習の定着や習得を目指し、教材(購入図書)を基に授業において使用する自主教材を作成した。</p> <p>また、さまざまな国籍を持つ生徒にもちつき大会等の、日本の年中行事等に触れる機会を設け、国による文化の違いを理解させることができた。具体的には、文化祭への参加を通して自分の国を紹介したり、講師を招聘し、茶道、陶芸、武道などの文化に触れたりする機会を作り、日本文化に親しみを持たせ、学習意欲の向上等につなげた。また、既卒者の入学については事前相談や面接を通して、多様な教育機会を図り、入学後は生徒一人一人の学習状況に応じたカリキュラム編成をし、指導の向上を図った。</p> <p>【4月】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入学式…生徒一人ひとりの様々な文化・宗教・習慣などの情報を得て、職員で共有する</li> </ul>

- ・ 1年 日本語指導計画作成（会話・読む・書く・文法）
- ・ 2、3年 日本語フォローアップ指導計画作成

#### 【5月】

- ・ 校外学習…日本の文化に触れるとともに、教師・生徒間の交流を深める

#### 【7月】

- ・ 定期テスト①…授業の理解度を知り、授業改善に役立出る。
- ・ 保護者面談①…保護者とともに、学習課題を探り、卒業後の進路を考える

#### 【8月】

- ・ ディベート大会①…日本語によるディベートを各グループで準備し対戦する。

#### 【9月】

- ・ 昼間部生徒との交流①…体育祭参加

#### 【10月】

- ・ 後期入学式…入学生徒の国籍・文化・宗教等を知る
- ・ 昼間部生徒との交流②…文化祭参加（自国の文化の紹介や日本文化で学習したものを発表する）

#### 【11月】

- ・ 定期テスト②
- ・ 保護者面談②
- ・ 公開授業…教育関係者に日頃の授業を公開し、指導・助言をいただき授業改善に役立てる
- ・ ディベート大会②

#### 【1月】

- ・ もちつき大会…日本の伝統文化の体験
- ・ 文化教室…茶道、陶芸、武道などの体験教室を開催（今年度は少林寺拳法）し、日本文化の理解を促進する
- ・ 年間反省…授業改善、日本語指導の在り方等について検討する

#### 【2月】

- ・ 定期テスト③
- ・ 保護者面談③…保護者と今年度の学習成果と課題を共有する

#### 【3月】

- ・ 卒業式

- |  |  |
|--|--|
|  | <ul style="list-style-type: none"><li>・ お別れ遠足…全員で交流し、仲間意識を高める</li><li>・ 来年度の教材準備…日本語指導関係書籍や情報を整理する</li></ul> |
|--|--|

※通年

- ・ 帰りの会…毎日当番がスピーチをする機会を設け、日本語の発表能力が高められるような取組みを实践
- ・ 清掃…自分たちの活動場所を週3回程度清掃を行う